

令和3年度の主要事業

公益財団法人 日本消防協会

平成25年制定の「消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律」の趣旨に沿い、コロナウイルス感染症対策を講じつつ、消防団の充実、地域防災力の強化につながるさまざまな事業を実施します。

○中核的役割を果たす消防団の充実

- ・ 消防防災をめぐる諸情報の提供等
機関紙「日本消防」の活用、消防団幹部等の全国ベースあるいは各地域での研修実施、実務研修向けテキストの作成、消防団の最近の活動事例紹介等を行います。
- ・ 消防団の装備の充実促進
防災学習車・災害活動車等、現場で役立つ車両の交付等を行います。
- ・ 全国大会の開催
例年、全国消防操法大会、女性団員活性化大会では、技術・士気の向上等を進めています。

○消防団員の確保につながる消防団の周知、士気向上、福祉増進

- ・ 消防団、消防団員等の表彰
長期にわたる充実した活動を行ってきた消防団、消防団員等を表彰します。
- ・ 消防応援団のご協力による事業
消防応援団員である有名タレントのご協力による全国30局ネットのラジオ放送「おはよう！ニッポン全国消防団」を毎週実施し、団員士気向上、国民の理解増進を進めます。
- ・ 「全国消防団応援の店」の普及
消防団員に対しあたたかい配慮を行って下さる全国消防団応援の店の一層の増加を進めます。
- ・ 消防団員の処遇改善等も加えて消防団員確保推進
国における消防団員の処遇改善の動きに呼応して処遇改善の推進、福祉共済事業や消防育英事業等の充実、消防団のPR拡大等を進め、団員の確保推進、増員への努力を続けます。

○地域防災力の充実強化

- ・ 地域防災体制強化の推進
国、防災推進国民会議等が11月に岩手県で開催する防災推進国民大会に協力します。
- ・ 地域防災力を担う人づくり
例年、少年消防クラブ全国交流大会では、競技の実施を中心に開催に協力します。
また、少年少女を対象とする防火推進等のポスター、作文募集を行います。

○新会館の建設

令和6年春完成をめざし、日本消防の総合的中核拠点となり、また全国市町村自治の発展への貢献をめざす新しい日本消防会館の建設を進めます。

消防団員公務災害防止研修事業の御案内

消防団員等公務災害補償等共済基金（消防基金）

消防基金では、消防団員の公務災害防止対策を普及推進するために、次の4つの研修を実施する市町村等に対し、講師のあっせんや教材の提供などの後援を行うとともに、助成金を交付しています。

- ・消防団員安全管理セミナー
- ・S-KYT（消防団危険予知訓練）研修
- ・消防団員健康づくりセミナー
- ・消防団員セーフティ・ファーストエイド研修

【新型コロナウイルス感染症対策】

研修を実施する際は、会場見取図及び感染予防対策チェックシートの事前提出をはじめ、感染防止対策（人との距離、消毒、換気等）に万全を期していただくようお願いしています。

【オンデマンド配信】

新型コロナウイルス感染症の予防のために、研修実施が困難となっていることを踏まえ、消防基金ホームページにおいて、消防団員安全管理セミナー及び消防団員セーフティ・ファーストエイド研修（Bコース）のオンデマンド配信を行っているので、これらの積極的な御活用をお願いします。

消防基金ホームページ⇒「動画」ページ

■URL■

<https://www.syouboukikin.jp/movie/>



【問合せ先】 消防基金企画課（E-mail：kikaku@syouboukikin.jp / 電話：03-5422-1715）

【参考資料】 詳細については、消防基金ホームページの「各種ダウンロード」ページに掲載している次の資料を御覧ください。

- ・パンフレット「消防団員公務災害防止研修のごあんない」（PDF）
- ・「消防団員公務災害防止研修事業実施要領」（PDF）

地域防災の推進のための令和3年度の取組

一般財団法人 消防防災科学センター

当センターでは、地域防災の推進のためさまざまな事業に取り組んでいます。ぜひ、ご活用ください。

【防災啓発研修・防災啓発中央研修会の開催】

当センターでは、地震や火山のメカニズム、災害の教訓などをテーマに、一般住民の皆様や地方公務員の方々を対象とした講演会を、総務省消防庁及び関係都道府県との共催で開催しています。令和3年度は、防災啓発中央研修会(東京)を11月に開催するほか、19団体において防災啓発研修を開催する予定です。

【ホームページを通じた各地の防災訓練の紹介】

当センターでは、各地で取り組まれている防災訓練の様子をホームページ(消防防災博物館)で紹介しています(動画)。みなさんの地域での今後の取組のヒントとなれば幸いです。

- 津波避難計画に基づく避難訓練(岩手県大槌町安渡地区)
- 釜石避難訓練 いだてん 韋駄天競争(岩手県釜石市)
- 非常持ち出し品チェック(愛知県半田市岩滑区)
- 夜間津波避難訓練(静岡県牧之原市地頭方区)等

URL: <https://www.bousaihaku.com/video/>



釜石避難訓練 いだてん 韋駄天競争

【「外国人のための防災冊子「地震に自信を」」の作成】

大地震から身を守るための共通ポイントや、最低限必要と思われる事項について紹介する冊子を、英語、中国語、韓国語、ベトナム語、ポルトガル語版の5種類作成しています。ホームページからダウンロードできます。ご活用ください。

URL: <https://www.bousai-kensyu.com/knowhow/pamphlet01/>



【避難所HUG(風水害版)の貸し出し】

避難所の開設や運営についてゲーム感覚で考えることができる避難所HUG(ハグ)の風水害版を、地震版を開発した静岡県と共同で開発しました。大雨を想定して、避難所の開設・運営の大変さや留意点を関係者が集まって考えることができます。関係教材の貸し出しも行っていますので、みなさんの地域でも取り組んでみてはいかがでしょうか。

(連絡先: 研究開発部 齋藤・小松 TEL(0422)24-7803)



防火思想普及・危機管理意識の高揚を目指して

一般財団法人 日本防火・危機管理促進協会

当協会は、防火に関する調査研究とその推進及び資料等の提供、国民保護等の危機管理に関する調査研究・普及啓発などの各種事業を通じて、防火・危機管理体制の充実発展に寄与することを目指しています。

■防火ポスター

毎年度秋と春の全国火災予防運動を広く周知するため、防火ポスターを作成し、全国の消防機関等に配布しています（令和3年度各154千枚を配布予定）。



令和2年度春のポスター

参照)、札幌市（8月）、東京都（10月）、大阪市（10月）の4箇所で開催の予定）。さらに、災害時の避難所運営における感染症対策等について分かりやすく解説した危機管理のためのハンドブック、防災に関する専門用語について解説した防災小冊子などを作成し、市町村、消防本部等を通じて地域住民の方々に配布する予定です。

■林野火災防止用標識

入山者に対する林野火災防止の啓発を図るため、標識を作成し、全国の消防本部に配布しています（令和3年度は、80消防本部、3,500枚を配布予定）。



令和2年度の標識

■住宅防火対策の推進

住宅防火・防災対策の推進のためのシンポジウムを全国で開催してきています（令和3年度は、青森市（10月）、鹿児島市（11月）の2箇所で開催の予定）。

また、地元CATVと連携した住宅防火広報番組の制作（令和3年度は、奈良県吉野町（7月）、青森県八戸市（7月）、岐阜県美濃加茂市（8月）、広島県三原市（9月）、沖縄県那覇市（9月）、千葉県木更津市（11月）の6箇所を予定）、展示会への出展、各種住宅防火広報資料の作成・配布による住宅防火思想の普及に努めています。

■危機管理体制調査研究

地方自治体の防災・危機管理業務に資する調査研究を実施するとともに、危機管理担当者等を対象に研究会を開催しています（令和3年度は、福岡市（5月）（グラビア



令和2年度危機管理研究会（大阪市）



令和2年度CATV等住宅防火広報事業（座間市）